

法人名：公益財団法人 土佐山内記念財団

主管課名：歴史文化財課

所在地	高知市追手筋二丁目7番5号			基本財産	100,000 千円
電話番号	088-871-1600	FAX番号	088-871-1619	うち県出資	70,000 千円
ホームページ	URL: http://www.kochi-johaku.jp/			県出資率	70.0 %
設立年月日	平成7年4月28日	代表者職氏名	理事長 井奥 和男	(県以外の主な出資者)	
沿革	平成7年4月28日 財団法人土佐山内家宝物資料館設立 平成24年4月1日 公益財団法人に移行登記 平成27年4月1日 公益財団法人土佐山内記念財団に名称変更 平成28年8月1日 高知市追手筋二丁目7番5号に事務所移転			高知市	30,000 千円

設立目的	旧土佐藩主山内家伝来の古文書・美術工芸品及び県内外の諸機関ならびに個人所蔵の高知県に關わる歴史的資料その他を文化遺産として適切に保存し、調査研究・公開・情報発信することにより、教育・学術・文化の振興、ならびに地域活性化・観光振興に寄与することを目的とする。	事業内容	(1) 歴史的資料の保存継承に関する事業 (2) 資料の調査研究に関する事業 (3) 資料の展示・公開および情報発信に関する事業 (4) 学校教育ならびに生涯学習の振興に関する事業 (5) 地域活性化ならびに観光振興に関する事業 (6) 指定を受けた県立高知城歴史博物館の管理運営 (7) 学術研究および文化学術振興活動への助成事業 (8) 土佐藩主山内家墓所の管理に関する事業 (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
------	--	------	---

I 正味財産増減計算書 (単位:千円)			
	5年度決算	6年度決算	7年度予算
一般正味財産増減の部			
経常収益 a	340,761	375,994	444,531
基本財産運用益	900	900	901
特定資産運用益			
受取会費			
事業収益	25,442	25,072	37,253
受取補助金	312,934	347,378	404,280
受取寄附金	13	930	500
その他収益	1,472	1,714	1,597
経常費用 b	333,780	368,109	450,450
事業費	311,040	343,327	424,902 g
うち減価償却費	1,794	2,979	3,003
管理費	22,740	24,782	25,548
うち減価償却費	199	331	334
その他費用	0	0	0
当期経常増減 c=a-b	6,981	7,885	▲ 5,919
経常外収益	13	4	0
経常外費用	0	5	0
当期経常外増減 d	13	▲ 1	0
当期一般正味財産増減額 e=c+d	6,994	7,884	▲ 5,919
一般正味財産期首残高	136,174	143,168	137,900
一般正味財産期末残高	143,168	151,052	131,981
f			
指定正味財産増減の部	500	▲ 420	0
正味財産期末残高	153,668	161,132	142,481

II 貸借対照表 (令和6年度決算 / 単位:千円)			
資産の部	248,269	負債の部	87,137
流動資産	62,187	流動負債	38,522
固定資産	186,082	固定負債	48,615
うち基本財産	100,000	正味財産の部	161,132
		うち一般正味財産	151,052
		うち指定正味財産	10,080
資産計	248,269	負債正味財産計	248,269

令和7年度の主な事業と事業費 (単位:千円)	
事業名	事業費
高知城歴史博物館事業	345,974
助成事業	593
墓所事業	78,335
その他事業	0
事業費合計 = g	424,902

III 給与等支給状況 (令和6年度決算 / 単位:千円)		
常勤役員	報酬を支払っている役員数	0人
	報酬総額 (年額)	0
非常勤役員	報酬を支払っている役員数	1人
	報酬総額 (年額)	125
職員 (※)	平均年齢 (R7.3.31時点)	42歳
	平均給与 (年額)	4,650
	平均賞与 (年額)	1,477

※県等からの派遣職員及び臨時・嘱託・非常勤職員等を除く

IV 県の財政支出状況 (単位:千円)			
	5年度決算	6年度決算	7年度予算
補助金・負担金	26,228	32,579	49,476
貸付金	0	0	0
委託料	272,292	292,321	311,030
計	298,520	324,900	360,506

備考 (主な目的・内容)
土佐藩主山内家墓所管理費等補助金・県史編さん室負担金
高知城歴史博物館管理運営委託料

V 負債の部のうち県の支援状況 (単位:千円)		
	5年度末	6年度末
県貸付金残高	0	0
債務保証残高	0	0
損失補償残高	0	0

VI 役職員の状況 (令和7年4月1日現在 / 単位:人)				
(1) 役員数				
	理事	監事	計	
常勤役員	1	0	1	
うち県派遣職員	0	0	0	
うち県職員OB	1	0	1	
非常勤役員	7	2	9	
うち県職員	1	0	1	
うち県職員OB	0	1	1	
計	8	2	10	
(2) 職員数				
プロパー職員	14			
県派遣職員	0			
県以外からの派遣	0			
県職員OB	0			
任期付職員・その他	11			
小計	25			
嘱託・非常勤等	3			
臨時職員	0			
合計	28			

備考:

【記載要領】

- 「I 収支計算書」の当期収入及び当期支出の各科目は、適宜変更してかまいませんが、一般会計と特別会計は合算してください。
- 「II 貸借対照表」の科目については、必要に応じて適宜変更してください (例:「正味財産の部」→「資本の部」)
- 「令和7年度の主な事業と事業費」については、記載内容の根拠となる資料(予算書等に内容が記載されている場合は該当箇所の色づけ)を提出してください。
- 「III 給与等支給状況」は、直近の決算における額としてください。記載内容の根拠となる資料(金額や人数等が分かるもの)を提出してください。
- 「IV 県の財政支出状況」については、主管課の分だけでなく、それ以外の県所属からの支出も含めて、県全体の支出額を記載してください。記載内容の根拠となる資料(決算書等に内容が記載されている場合は該当箇所の色づけ)を提出してください。
- 千円未満の端数については、原則、四捨五入とし、内訳があるものは、合計において四捨五入となるように調整してください。
- 「VI 役職員の状況」については、役員が職員を兼務しているもの(例:理事兼事務局長)については、役員として計上し、職員数には含めないでください。また、他団体の職員が兼務しているものは、職員数には含みません。別途提出いただく役員員名簿等に属性(県派遣職員、県職員OB、県以外からの派遣、プロパー職員、任期付き職員、臨時・非常勤職員など)を記入してください。